



あいづ

〔発行〕自治労

福島県本部会津総支部

〔所在地〕会津若松市西栄町

7-9 会津労働福祉会館2階

〔連絡先〕

jitirou.aizu@gmail.com

(携帯) 090-3361-8400

【図表1】両院国会議員の歳費

区 分	歳費（月額）
議 長	2,170,000円
副議長	1,584,000円
議 員	1,294,000円

※「国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律」より。

（東洋経済ONLINE参照、例：北海道の国会議員が得るお金）

○基本給	15,528,000円
○期末手当	6,350,000円
○調査研究広報滞在費（領収書非公開）	12,000,000円
○立法事務費（会派に支給、1人会派の場合）	7,800,000円
○JR特殊乗車券・国内定期航空券（例）	4,800,000円
○秘書給与（例、3名）	21,000,000円
計	67,478,000円

※この他に政党から政党交付金の一部が支給される。

▼まず「裏金」とは何か？の前に、「政治とカネ」の現状を見てみましょう。国会議員は国から【図表1】による給料（歳費）を受け取ります。この他に政治活動を行うための「政治資金」をい

ろる。▼紙面学習シリーズの33回目は参院選の投票日が間近に迫ってきたことから、自分も含め、皆さん忘れてしまっているであろう「自民党裏金問題」について再確認していきたいと思います。今次参院選、絶対に棄権しないで、正しい選択のもと、大切な一票を投じてください。

紙面学習

シリーズ33

『思い出そう自民党裏金問題』

参院選投票日（20日）間近、「自民党裏金問題」を再確認し、絶対に棄権しないで、正しい一票を投じよう！

いろいろな方法で集めます。

▼その一つが、国からもらう政党交付金（「政党助成金」と報道されることが多い。国会議員を5人以上有する政治団体等の要件あり）です。政党交付金の総額は、国の人口×250円で、20年の国勢調査人口で計算すると約315億円となります。各政党への交付額は、所属する国会議員数と前回の衆院選、前回・前々回の参院選の得票総数によって決まり、年4回に分けて交付されます。交付金を受けた政党は、その使途等についての報告書を総務大臣へ提出しなければならない、その要旨は官報に掲載されます。

▼政党交付金の他に、個人や企業から集める「政治献金」（政治資金規正法上では「寄附」となる）があります。政治献金に関しては、度重なる「汚職事件」等があり、規制が加えられてきました。現在では、年5万円を超える場合、政治資金収支報告書に寄附者の住所・氏名等を記載し、公表しなければなりません。また、政治家個人への企業・団体献金

【図表2】企業・団体献金の実態

（東洋経済ONLINE参照）
主要5政党（自民、公明、立憲民主、維新、国民民主）の本部、政治資金団体、支部の2,363の政治資金収支報告書（2023年分）を集計したもの。

区 分	金額等
企業・団体数	11,155
献金総額	約49.6億円
内 自民党	47.7億円(96%)
内 立憲民主	1.1億円
内 国民民主	0.6億円
内 公明	0.2億円
内 日本維新の会	0億円

はダメで、議員が代表となっている政党支部への献金は可能となっています。【図表2】は23年分の企業・団体献金を政治資金収支報告書を基に集計した結果です。1万を超える企業・団体が約49・6億円も献金しているのです。しかも、そのほとんどが自民党への献金です。自民党は過去に野党となった期間（2回）はあったものの、長期間与党となっていることが、この「悪しき状況」を生んでいる訳です。

当面の日程

■7月24日（木）

○13:30～県本部中央執行委員会（GP）

■7月25日（金）

○10:00～県本部第108回中央委員会（GP）

■7月30日（水）

○13:00～県労済通常総代会（GP）

■8月1日（金）

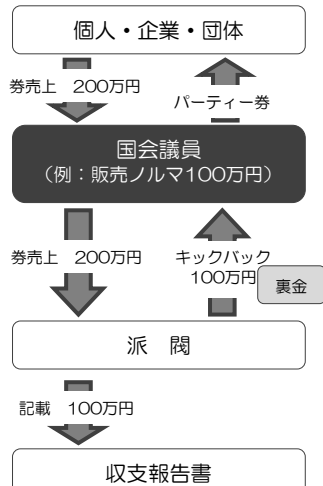
○18:30～喜多方市職納涼のタベ（喜多方ブラザ）

■8月25日（月）～27日（水）

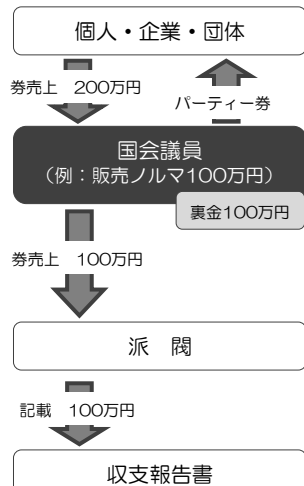
○自治労第99回定期大会（宇都宮市）

学習の強化と交流で組織を強化しよう！

【図表3】キックバック



【図表4】中抜き



参院選、選挙区も比例も候補者名で必ず投票を！

投票箱

投票に行こう

▼「議員が代表となっている政党支部への献金は可能」というのも「抜け道」になっていきますが、もう一つ「政治資金パーティー」という「抜け道」があります。パーティー券収入から、会場費・飲食代等を差し引き、その残りを政治資金とする仕組みです。こちらの場合、同一人から1回20万円を超える対価の支払いがあった場合に、その者の住所・職業・氏名等を政治資金収支報告書へ記載する必要があります。政治献金（寄附）の場合よりも要件が緩くなっています。パーティー券は1枚2万円が相場となっているようですが、かかる経費を抑えることで、「政治資金」として使えるお金が増えるという仕組みです。こういった「抜け道」を使って、企業や団体が献金し、その意向に沿った政策や、国会質疑が行われている訳です。

国民のためではなく企業や団体のための政治が行われる理由がここにあるのです。

▼さて、前置きが長くなりましたが、自民党の裏金問題とは何だったのか？ですが、自民党の最大派閥である安倍派（清和政策研究会）等、複数の派閥でパーティー券収入の一部を政治資金収支報告書に記載せずに議員に戻したり【図表3・キックバック】、議員が派閥に納めないで自分の財布に入れたり【図表4・中抜き】していたという話です。

▼この裏金問題に関して、昨年2月の日テレによる独自取材の結果がネットに載っています。これによると裏金にからむ自民党国会議員（元国会議員4人を含む）は86人、内、（5年分の）裏金1千万円以上が21人、トップは5千万円を超えていました。

▼一方、同じ時期に自民党による

アンケート調査の集計結果が公表されています。これによると、政治資金収支報告書への記載漏れや誤記載があったのは85人（内3人は選挙区支部長）、記載漏れや誤記載の総額は、5年間で約5億8千万円。最多は、約3千5百万円となっていました。

▼昨年10月の衆院選では、裏金に関わった自民党候補46人の内、当選は18人、落選28人という結果でした。今次参院選にも自民党「裏金」候補が出馬しているようです。自公連立政権が続けば、「企業や団体のための政治」は継続します。選挙前に「国民一人当たり2万円給付」というような子ども騙しの政策を掲げて、これをはるかに上回る増税が待っています。そして、日本は「失われた40年」に向かって突き進むことになるのです。必ず自公連立政権を終わらせましょう。

編集後記

▼さて、参院選の投票日まであと僅かとなりました。皆さん、期日前投票はお済ですか？今次参院選、そして次の衆院選はとも重要な選挙となります。①このまま緊縮財政で「失われた40年」を迎えるのか、②積極財政（消費税廃止・国債発行増等）により「活力のある日本」を取り戻すのか、重要な局面となります。皆さん、テレビや新聞は、財界・自公政権・官僚のトライアングルに都合の悪い情報は流しません。ぜひYouTubeをご覧ください。誤った情報も沢山ありますが、それらの中には真実があります。（坂内）



総支部HP

会津総支部ホームページのトップページです。



機関紙

総支部機関紙のバックナンバーは、こちらから。



機関紙の内容について職場の仲間と話し合おう！